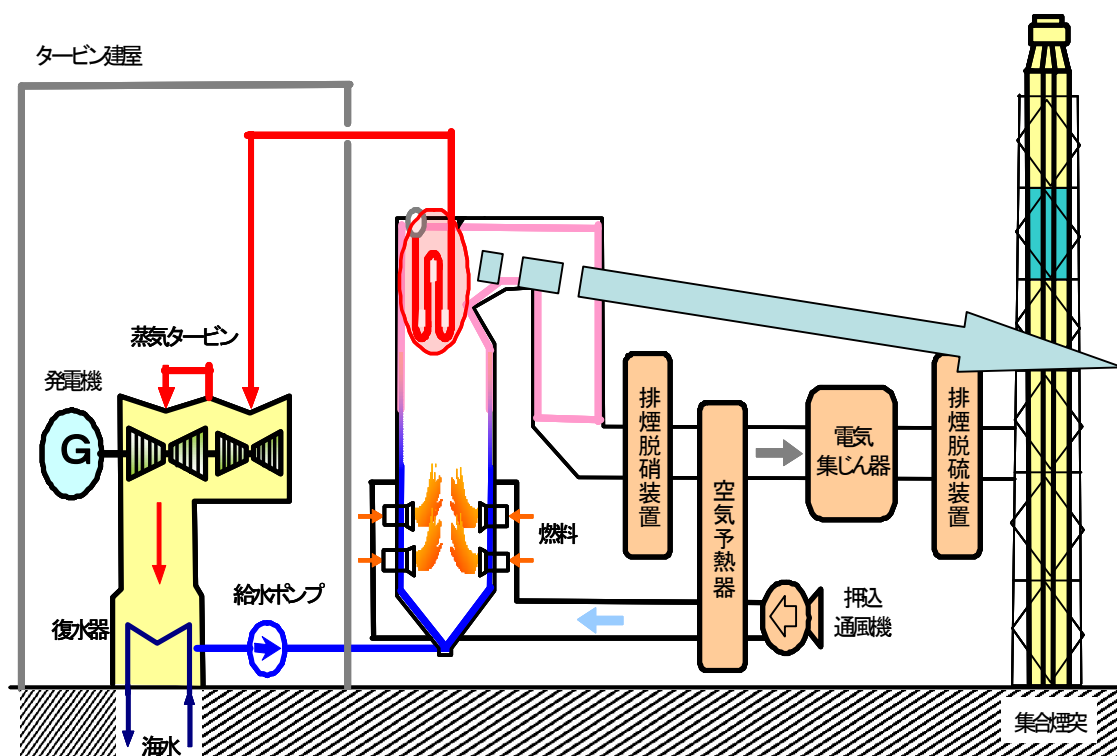


舞鶴発電所 1 号機のボイラ配管からの漏水に関する点検結果の概要について



損傷箇所：ボイラ配管

損傷原因：配管表面の温度が局部的に高かったため、配管がクリープ損傷※し、そこから噴出した蒸気の勢いで当該配管が変形したことにより、近傍の配管 3 本に変形が生じたものと推定している。

対 策：損傷変形管 4 本その他、検査の結果、軽微な変形が認められた 4 本を含む 18 本、合計 22 本の取替を行った。

※クリープ損傷：金属に高温下で一定の応力を加えると、時間とともに金属が変形し、微小な空孔が発生して、き裂に至る事象

損傷状況

